

伊方3号炉 安全保護系ロジック盤取替保安規定審査 コメント一覧

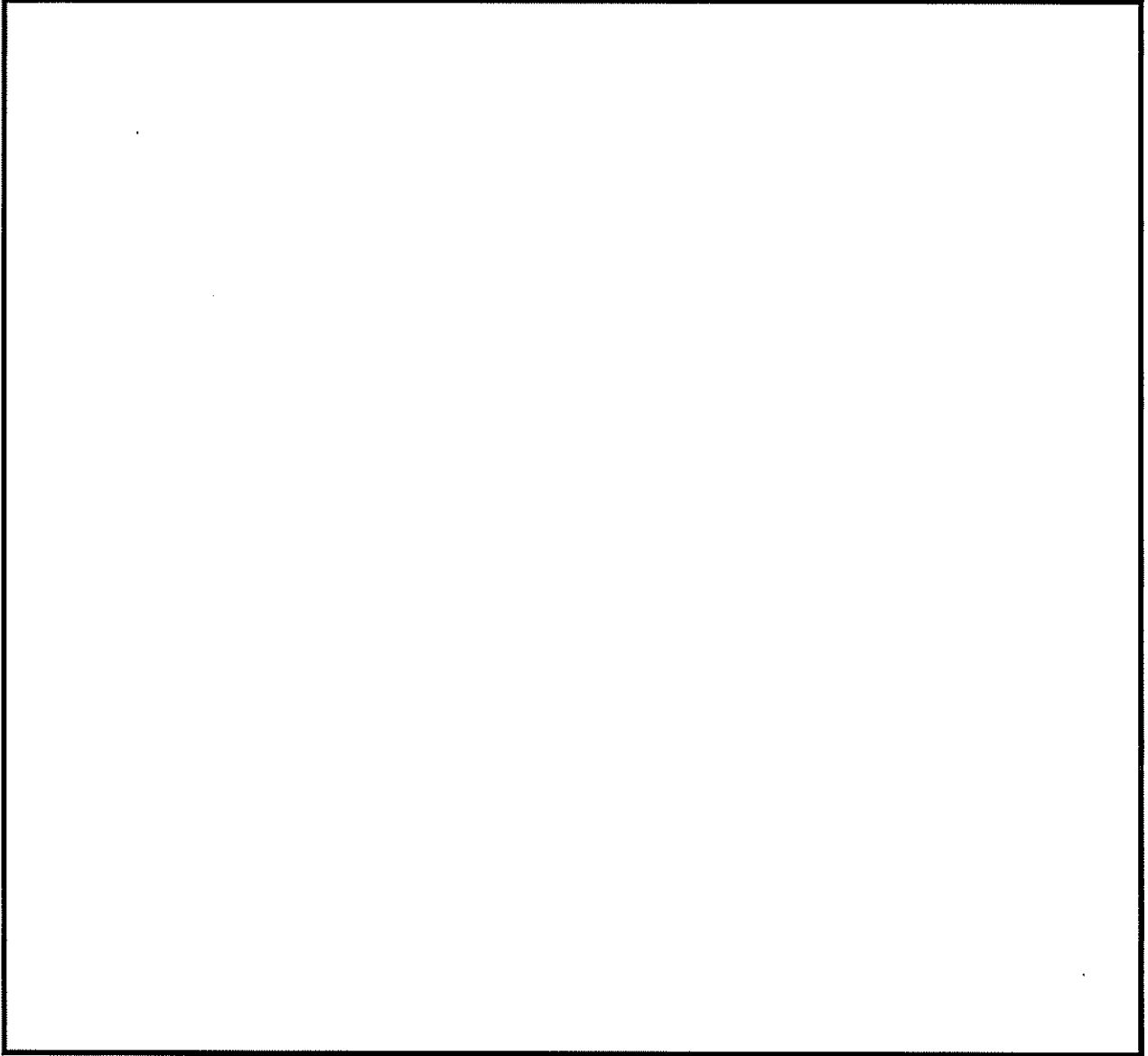
No	原子力規制庁コメント			回答	反映先の資料名	該当ページ
	日付	該当資料	内容			
1	8/2 ヒアリング	審査資料TS(76)-05-04	・「CPU」や「CPU設定値」と似たような表現があつて誤解を招くおそれがあるため、記載を適正化すること。	・「CPU設定値」を「CPU内の設定値」に記載を適正化する。	審査資料TS(76)-05-04	2項
2	8/2 ヒアリング	審査資料TS(76)-05-05 P20～22	・ソフトウェア部とハードウェア部に分けて試験する方法(2. 3. 3項、2. 3. 4項)について、ソフトウェア部とハードウェア部を一連で試験する方法(2. 3. 2項)と比較して、技術的に問題ないと検討した事項を資料に反映すること。	・試験方法について、チャンネル部と系統部に分けて整理することとしたため、資料構成を見直した。	審査資料TS(76)-05-05	1～10項
3	8/2 ヒアリング	審査資料TS(76)-05-05 P24	・ソフトウェアの健全性の確認方法で検討した事項をメリット・デメリットの表に記載すること。また、合わせて記載の適正化を行うこと。	・試験方法について、チャンネル部と系統部に分けて整理することとしたため、資料構成を見直した。	審査資料TS(76)-05-05	1～10項
4	8/2 ヒアリング	審査資料TS(76)-05-05	・論理演算機能の上流から信号を入力する方法に関して、試験中における技術基準適合および信頼性(バイパス等の設定)を説明した上で事業者が懸念している事項について整理して説明すること。	・試験方法について、チャンネル部と系統部に分けて整理し、資料構成を見直したため、当該コメント回答は審査資料の整理外となるものの、参考として本コメント一覧表の別紙-1にて回答する。	別紙-1	-
5	8/2 ヒアリング	審査資料TS(76)-05-05	・ソフトウェア部の設計思想をもとに、使用前事業者検査から始まる各検査で確認する内容、サーベイランスで確認する内容が一連の流れ(一気通貫)で分かる資料を提出すること。	・審査資料TS(76)-05-05参照。	審査資料TS(76)-05-05	11、12頁

本資料のうち、枠囲みの内容は、
商業機密あるいは防護上の観点
から公開できません。

別紙 - 1

実入力試験時（試験方法A）のアンアベイラビリティの評価

1. 評価モデル



2. 評価結果

